

2013年4月23日

株式会社リクルートホールディングス

## 第30回 ワークス大卒求人倍率調査 (2014年卒)

株式会社リクルートホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 兼 CEO：峰岸真澄）の人と組織に関する研究機関・リクルートワークス研究所では、1984年から大卒求人倍率を算出しております。このたび、2014年3月卒業予定者の大卒求人倍率に関する調査結果がまとまりましたので、ご報告いたします。

### 求人倍率は1.28倍と、前年の1.27倍と比べてほぼ横ばい

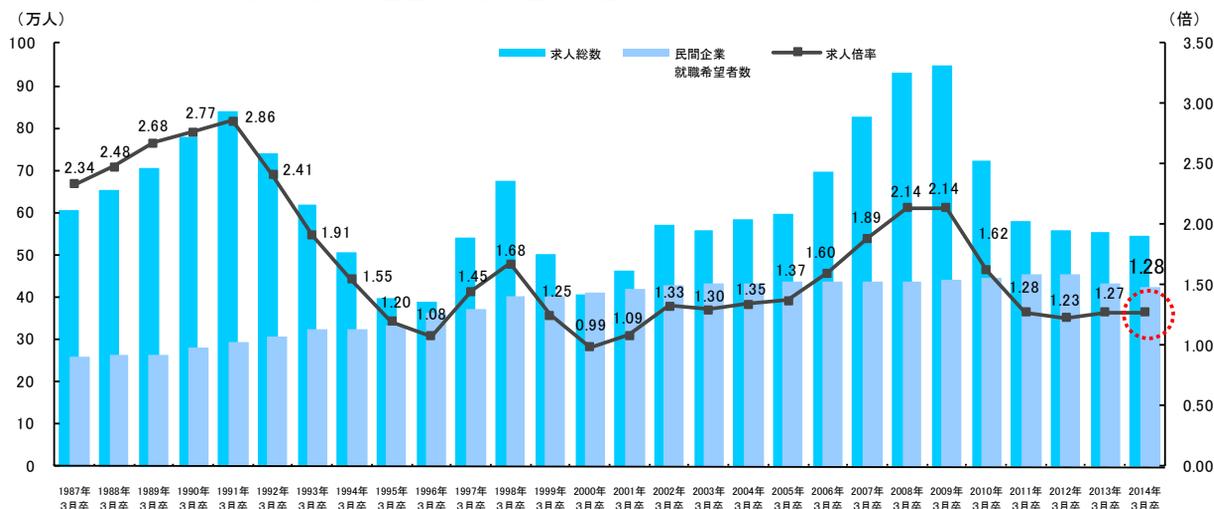
#### 建設業、金融業における求人数は、下げ止まる傾向が見られる

来春2014年3月卒業予定の大学生・大学院生対象の大卒求人倍率は1.28倍と、前年（1.27倍）とほぼ同じである。業種別では、建設業は4.77倍、流通業は4.76倍となっている一方、金融業は0.18倍となっている。（→詳しくは6ページ）

従業員規模別の民間企業就職希望者数の対前年増減率は、5000人以上企業は+5.2%（前年は-15.2%）、1000～4999人企業は+3.5%（前年は-6.6%）となっており、大手企業を希望する学生は前年より増加している。また、300人未満企業の求人倍率は横ばい（前年は3.27倍、今年は3.26倍）、5000人以上企業の求人倍率は微減（前年は0.60倍、今年は0.54倍）となっており、従業員規模間のミスマッチの緩和傾向に一服感が見られる。（→詳しくは2ページ）

業種別の求人数は、金融業（+1.0%）や建設業（+0.8%）において下げ止まる傾向がうかがえる。一方、製造業において求人数の減少が続いている中で、自動車・鉄道では、+1.9%と増加しているように、製造業の詳細分類によって、求人数が増加した業種もある。（→詳しくは2ページ）

■ 求人総数および民間企業就職希望者数・求人倍率の推移



【本件に関するお問い合わせ先】

<https://www.recruit.jp/support/form/>

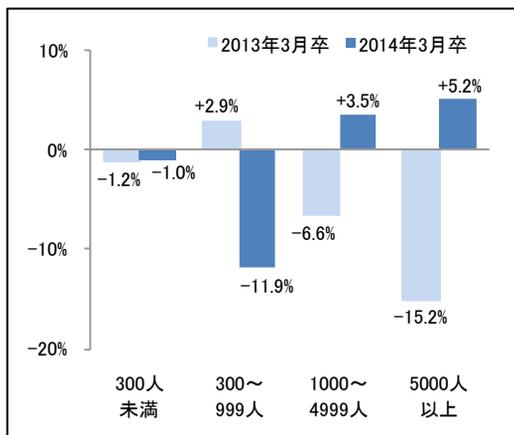
## 【解説】

### 大手企業を希望する学生は前年より増加し、 従業員規模間のミスマッチの緩和傾向に一服感が見られる

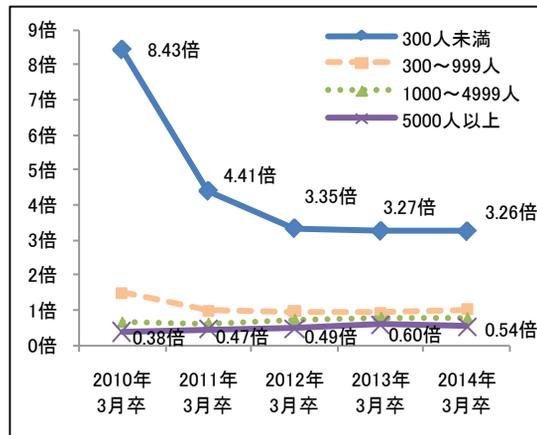
民間企業就職希望者数の対前年増減率は、-2.0%と減少している中で、従業員規模別にみると、5000人以上企業は+5.2%（前年は-15.2%）、1000～4999人企業は+3.5%（前年は-6.6%）となっており、大手企業を希望する学生は、前年より増加している。

従業員規模別の求人倍率は、300人未満企業では、3.26倍と前年（3.27倍）並みである一方、5000人以上企業では、0.54倍と前年（0.60倍）より微減となっている。そのため、前年までの数年にわたり続いてきた従業員規模間のミスマッチの緩和傾向が一服しているといえる。

■従業員規模別 民間企業就職希望者数の対前年増減率



■従業員規模別 求人倍率



※就職希望の従業員規模ならびに業種は、第一希望とする従業員規模ならびに業種の情報をもとに集計（→詳細は11ページ）  
※従業員規模のうち「300人未満」「300～999人」「1000～4999人」「5000人以上」の4区分では、2010年3月卒より集計（データは4ページ）

### 建設業、金融業の求人数は下げ止まる傾向が見られる 製造業の詳細分類によって、求人数の増減に傾向が分かれる

業種別に、求人数の対前年増減率を見ると、金融業や建設業において、前年までは求人数の減少傾向が続いていたが、今年は下げ止まる傾向が見られる（対前年増減率は、金融業は+1.0%、建設業は+0.8%）。

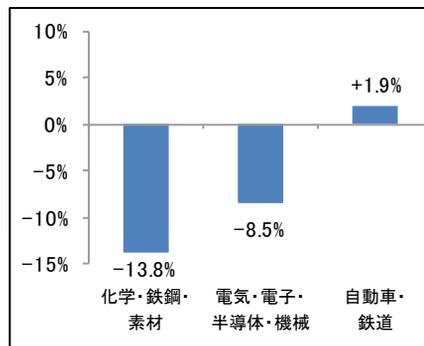
製造業における求人数の対前年増減率は、2014年3月卒において-5.5%と依然として減少傾向が続いているが、製造業の詳細分類を見ると、自動車・鉄道では+1.9%と増加しているのに対し、化学・鉄鋼・素材は-13.8%、電気・電子・半導体・機械は-8.5%と減少している。製造業における求人数の増減は、詳細分類によって傾向が分かれる。

■業種別 求人数の対前年増減率

	2008年3月卒	2009年3月卒	2010年3月卒	2011年3月卒	2012年3月卒	2013年3月卒	2014年3月卒
建設業・製造業他	+13.5%	+3.8%	-27.2%	-12.6%	-1.3%	-5.2%	(-4.0%)
建設業	-	-	-	-15.5%	-8.9%	-5.2%	+0.8%
製造業	-	-	-	-11.6%	+1.2%	-5.2%	-5.5%
流通業	+11.1%	-0.7%	-21.0%	-28.5%	-4.1%	+8.5%	+1.1%
金融業	+10.5%	-4.2%	-27.6%	-11.5%	-8.6%	-8.5%	+1.0%
サービス・情報業	+17.6%	+2.4%	-17.7%	-18.7%	-10.6%	-9.3%	-3.2%

※上記の網掛けは、対前年増減率がプラスであることを表す  
※業種の内訳(定義)については8ページを参照

■製造業詳細分類別 求人数の対前年増減率（2014年3月卒）



## 【目次】

調査概要・・・・・・・・・・・・・3

大卒求人倍率の定義・・・・・・・・・・3

全体 データ・・・・・・・・・・・・・4

参考：「従業員規模別」「業種別」の集計は1996年3月卒より実施

従業員規模別・・・・・・・・・・・・・5

業種別・・・・・・・・・・・・・6～8

業種5区分の内訳・・・・・・・・・・・・・8

時系列データ・・・・・・・・・・・・・9～10

推計方法・・・・・・・・・・・・・11

## 【調査概要】

調査目的：2014年3月卒業予定の大学生および大学院生に対する、全国の民間企業の採用予定数の調査、および学生の民間企業への就職意向の調査から、大卒者の求人倍率を算出し、新卒採用における求人動向の需給バランスを明らかにする

### 【企業】

調査対象：従業員規模5人以上の全国の民間企業  
6,990社

調査項目：2014年3月卒業予定者の採用予定数

調査期間：2013年2月13日～3月6日

回収社数：4,543社（回収率65.0%）

回収方法：電話・FAXにて回収

### 【学生】

調査対象：2014年3月卒業予定の大学生・大学院生  
※詳細は11ページを参照

## 【大卒求人倍率の定義】

大卒求人倍率（以下求人倍率）とは、民間企業への就職を希望する学生1人に対する、企業の求人状況を算出したもの

$$\text{求人倍率} = \text{求人総数} \div \text{民間企業就職希望者数}$$

注）求人総数および民間企業就職希望者数は、リクルートワークス研究所による推計  
推計方法については、本資料11ページに記載

# 【全体 データ】

## ■ 求人総数および民間企業就職希望者数・求人倍率の推移

※1996年3月卒以前のデータは、9ページを参照

求人総数および民間企業就職希望者数：(人)

	1997年 3月卒	1998年 3月卒	1999年 3月卒	2000年 3月卒	2001年 3月卒	2002年 3月卒	2003年 3月卒	2004年 3月卒	2005年 3月卒	2006年 3月卒
求人倍率	1.45倍	1.68倍	1.25倍	0.99倍	1.09倍	1.33倍	1.30倍	1.35倍	1.37倍	1.60倍
求人総数	541,500	675,200	502,400	407,800	461,600	573,400	560,100	583,600	596,900	698,800
対前年増減数	+150,800	+133,700	▲172,800	▲94,600	+53,800	+111,800	▲13,300	+23,500	+13,300	+101,900
対前年増減率	+38.6%	+24.7%	▲25.6%	▲18.8%	+13.2%	+24.2%	▲2.3%	+4.2%	+2.3%	+17.1%
民間企業 就職希望者数	373,800	403,000	403,500	412,300	422,000	430,200	430,800	433,700	435,100	436,300
対前年増減数	+11,600	+29,200	+500	+8,800	+9,700	+8,200	+600	+2,900	+1,400	+1,200
対前年増減率	+3.2%	+7.8%	+0.1%	+2.2%	+2.4%	+1.9%	+0.1%	+0.7%	+0.3%	+0.3%

	2007年 3月卒	2008年 3月卒	2009年 3月卒	2010年 3月卒	2011年 3月卒	2012年 3月卒	2013年 3月卒	2014年 3月卒
求人倍率	1.89倍	2.14倍	2.14倍	1.62倍	1.28倍	1.23倍	1.27倍	1.28倍
求人総数	825,000	932,600	948,000	725,300	581,900	559,700	553,800	543,500
対前年増減数	+126,200	+107,600	+15,400	▲222,700	▲143,400	▲22,200	▲5,900	▲10,300
対前年増減率	+18.1%	+13.0%	+1.7%	▲23.5%	▲19.8%	▲3.8%	▲1.1%	▲1.9%
民間企業 就職希望者数	436,900	436,500	443,100	447,000	455,700	454,900	434,500	425,700
対前年増減数	+600	▲400	+6,600	+3,900	+8,700	▲800	▲20,400	▲8,800
対前年増減率	+0.1%	▲0.1%	+1.5%	+0.9%	+1.9%	▲0.2%	▲4.5%	▲2.0%

## ■ 【参考】 従業員規模詳細別の求人数・民間企業就職希望者数・求人倍率

※詳細の集計は、2010年3月卒より実施

求人総数および民間企業就職希望者数：(人)

【300人未満】	2010年 3月卒	2011年 3月卒	2012年 3月卒	2013年 3月卒	2014年 3月卒	【300～999人】	2010年 3月卒	2011年 3月卒	2012年 3月卒	2013年 3月卒	2014年 3月卒
求人倍率	8.43倍	4.41倍	3.35倍	3.27倍	3.26倍	求人倍率	1.51倍	1.00倍	0.97倍	0.93倍	1.03倍
求人総数	402,900	303,000	275,700	266,300	262,500	求人総数	162,700	133,600	131,600	131,100	126,900
民間企業 就職希望者数	47,800	68,700	82,400	81,400	80,600	民間企業 就職希望者数	108,100	133,700	136,300	140,300	123,600
【1000～4999人】	2010年 3月卒	2011年 3月卒	2012年 3月卒	2013年 3月卒	2014年 3月卒	【5000人以上】	2010年 3月卒	2011年 3月卒	2012年 3月卒	2013年 3月卒	2014年 3月卒
求人倍率	0.66倍	0.63倍	0.74倍	0.81倍	0.79倍	求人倍率	0.38倍	0.47倍	0.49倍	0.60倍	0.54倍
求人総数	114,800	103,700	107,900	110,300	110,500	求人総数	44,900	41,600	44,500	46,100	43,600
民間企業 就職希望者数	174,200	164,400	145,200	135,600	140,300	民間企業 就職希望者数	116,900	88,900	91,000	77,200	81,200

# 参考【従業員規模別】

集計は1996年3月卒より実施

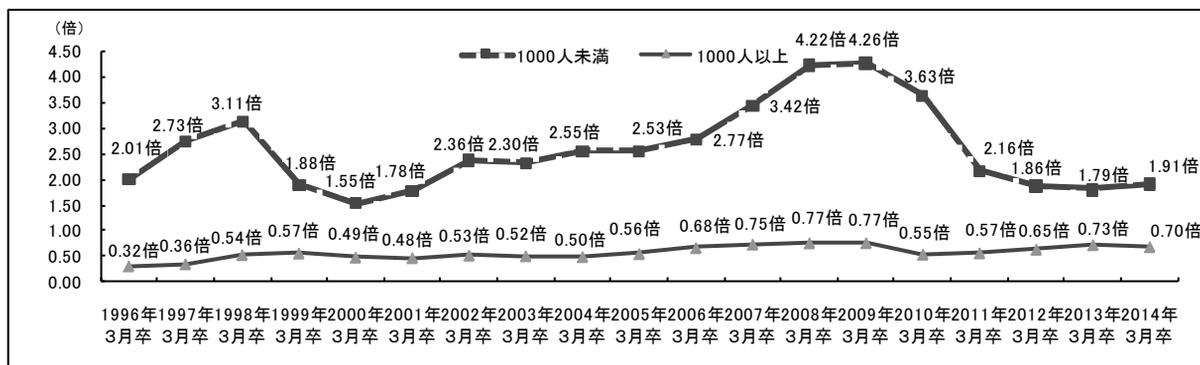
従業員規模別の求人総数と民間企業就職希望者数を見る。

「従業員1000人未満企業」の求人総数は38.9万人と、前年より0.8万人の減少(-2.0%)。一方、民間企業就職希望者数は20.4万人と、前年より1.8万人の減少(-7.9%)。求人倍率は、前年より0.12ポイント上昇の1.91倍となっている。

「従業員1000人以上企業」の求人総数は15.4万人と、前年より0.2万人の減少(-1.5%)。一方、民間企業就職希望者数は22.2万人となり、前年より0.9万人の増加(+4.1%)。求人倍率は0.70倍となっている。

求人倍率は、1000人未満企業では上昇、1000人以上企業では低下しており、従業員規模間の倍率差はわずかに拡大している。

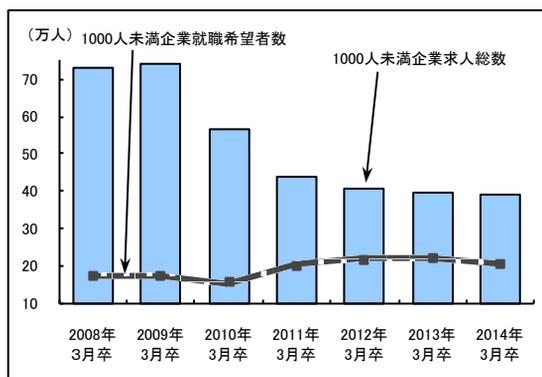
## ■従業員規模別求人倍率の推移



求人倍率	1996年3月卒	1997年3月卒	1998年3月卒	1999年3月卒	2000年3月卒	2001年3月卒	2002年3月卒	2003年3月卒	2004年3月卒	2005年3月卒	2006年3月卒	2007年3月卒	2008年3月卒	2009年3月卒	2010年3月卒	2011年3月卒	2012年3月卒	2013年3月卒	2014年3月卒
全体	1.08	1.45	1.68	1.25	0.99	1.09	1.33	1.30	1.35	1.37	1.60	1.89	2.14	2.14	1.62	1.28	1.23	1.27	1.28
1000人未満	2.01	2.73	3.11	1.88	1.55	1.78	2.36	2.30	2.55	2.53	2.77	3.42	4.22	4.26	3.63	2.16	1.86	1.79	1.91
1000人以上	0.32	0.36	0.54	0.57	0.49	0.48	0.53	0.52	0.50	0.56	0.68	0.75	0.77	0.77	0.55	0.57	0.65	0.73	0.70

## ■従業員規模別求人総数と民間企業就職希望者数の推移

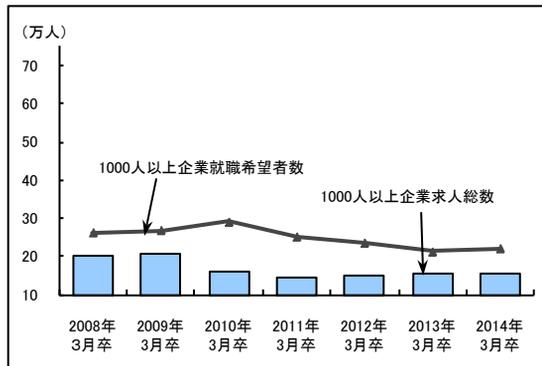
### □1000人未満企業



※2006年3月卒以前のデータは、9ページを参照

【1000人未満】	求人総数および民間企業就職希望者数:(人)						
	2008年3月卒	2009年3月卒	2010年3月卒	2011年3月卒	2012年3月卒	2013年3月卒	2014年3月卒
求人総数(A)	729,800	739,300	565,600	436,600	407,300	397,400	389,400
対前年増減数	+91,500	+9,500	▲173,700	▲129,000	▲29,300	▲9,900	▲8,000
対前年増減率	+14.3%	+1.3%	▲23.5%	▲22.8%	▲6.7%	▲2.4%	▲2.0%
民間企業就職希望者数(B)	173,100	173,700	155,900	202,400	218,700	221,700	204,200
対前年増減数	▲13,300	+600	▲17,800	+46,500	+16,300	+3,000	▲17,500
対前年増減率	▲7.1%	+0.3%	▲10.2%	+29.8%	+8.1%	+1.4%	▲7.9%
過不足数(B-A)	▲556,700	▲565,600	▲409,700	▲234,200	▲188,600	▲175,700	▲185,200

### □1000人以上企業



【1000人以上】	求人総数および民間企業就職希望者数:(人)						
	2008年3月卒	2009年3月卒	2010年3月卒	2011年3月卒	2012年3月卒	2013年3月卒	2014年3月卒
求人総数(A)	202,800	208,700	159,700	145,300	152,400	156,400	154,100
対前年増減数	+16,100	+5,900	▲49,000	▲14,400	+7,100	+4,000	▲2,300
対前年増減率	+8.6%	+2.9%	▲23.5%	▲9.0%	+4.9%	+2.6%	▲1.5%
民間企業就職希望者数(B)	263,400	269,400	291,100	253,300	236,200	212,800	221,500
対前年増減数	+12,900	+6,000	+21,700	▲37,800	▲17,100	▲23,400	+8,700
対前年増減率	+5.1%	+2.3%	+8.1%	▲13.0%	▲6.8%	▲9.9%	+4.1%
過不足数(B-A)	+60,600	+60,700	+131,400	+108,000	+83,800	+56,400	+67,400

業種別の求人総数と民間企業就職希望者数を見る。

「建設業」の求人総数は6.1万人と、前年（6.0万人）とほぼ同水準。一方、民間企業就職希望者数は1.3万人と、前年より1,400人の増加（+12.4%）。求人倍率は、前年より0.55ポイント低下の4.77倍となっており、流通業を除く他の業種と比べて高い倍率となっている。

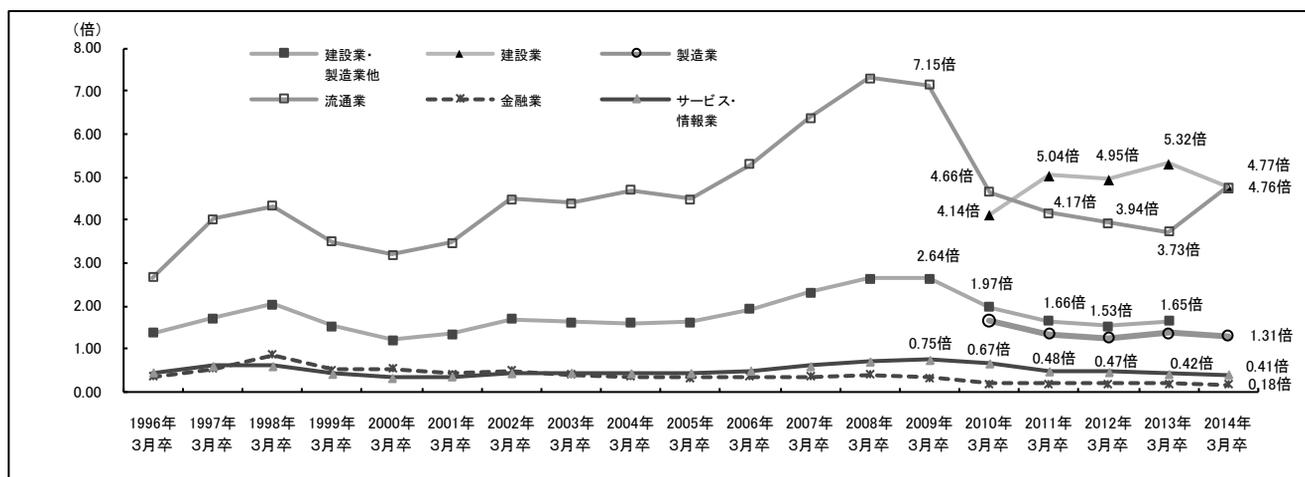
「製造業」の求人総数は18.9万人と、前年の20.0万人より1.1万人の減少（-5.5%）。一方、民間企業就職希望者数は14.5万人と、前年より0.2万人の減少（-1.3%）。求人倍率は、前年より0.06ポイント低下の1.31倍となっている。

「流通業」の求人総数は21.5万人と、前年の21.2万人より0.2万人の増加（+1.1%）。一方、民間企業就職希望者数は4.5万人と前年より1.2万人の減少（-20.7%）。求人倍率は4.76倍と、前年より1.03ポイント上昇しており、建設業を除く他の業種と比べて高い倍率となっている。

「金融業」の求人総数は1.0万人と、前年（1.0万人）とほぼ同水準。一方、民間企業就職希望者数は5.6万人と、前年より0.6万人の増加（+11.4%）。求人倍率は、比較可能な時期において最低水準となる0.18倍であり、厳しい就職状況が続いている。

「サービス・情報業」の求人総数は6.9万人と、前年より0.2万人の減少（-3.2%）。一方、民間企業就職希望者数は16.7万人と前年より0.2万人の減少（-1.3%）。求人倍率は前年（0.42倍）とほぼ同水準である0.41倍となっている。

■業種別求人倍率の推移



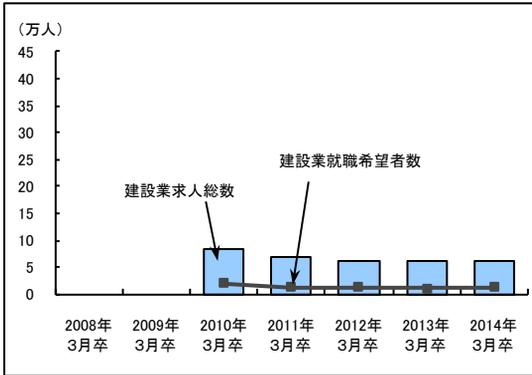
求人倍率	1996年3月卒	1997年3月卒	1998年3月卒	1999年3月卒	2000年3月卒	2001年3月卒	2002年3月卒	2003年3月卒	2004年3月卒	2005年3月卒	2006年3月卒	2007年3月卒	2008年3月卒	2009年3月卒	2010年3月卒	2011年3月卒	2012年3月卒	2013年3月卒	2014年3月卒
全体	1.08倍	1.45倍	1.68倍	1.25倍	0.99倍	1.09倍	1.33倍	1.30倍	1.35倍	1.37倍	1.60倍	1.89倍	2.14倍	2.14倍	1.62倍	1.28倍	1.23倍	1.27倍	1.28倍
建設業・製造業他	1.37倍	1.71倍	2.05倍	1.53倍	1.21倍	1.35倍	1.69倍	1.62倍	1.59倍	1.63倍	1.93倍	2.33倍	2.64倍	2.64倍	1.97倍	1.66倍	1.53倍	1.65倍	(1.59倍)
建設業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.14倍	5.04倍	4.95倍	5.32倍	4.77倍
製造業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.66倍	1.35倍	1.27倍	1.37倍	1.31倍
流通業	2.67倍	4.04倍	4.34倍	3.50倍	3.19倍	3.48倍	4.49倍	4.39倍	4.69倍	4.49倍	5.29倍	6.38倍	7.31倍	7.15倍	4.66倍	4.17倍	3.94倍	3.73倍	4.76倍
金融業	0.35倍	0.54倍	0.87倍	0.52倍	0.54倍	0.44倍	0.49倍	0.40倍	0.35倍	0.35倍	0.35倍	0.37倍	0.39倍	0.35倍	0.21倍	0.20倍	0.19倍	0.19倍	0.18倍
サービス・情報業	0.46倍	0.61倍	0.61倍	0.43倍	0.33倍	0.37倍	0.44倍	0.45倍	0.44倍	0.45倍	0.50倍	0.61倍	0.72倍	0.75倍	0.67倍	0.48倍	0.47倍	0.42倍	0.41倍

※今回調査より、「建設業」と「製造業」を分けて集計するとともに、「建設業」と「製造業」は2010年3月卒以降において、遡及推計を行っている  
 ※2014年3月卒の「建設業・製造業他」の値は参考値として掲載している

■業種別求人総数と民間企業就職希望者数の推移

※2006年3月卒以前のデータは、10ページを参照

□建設業

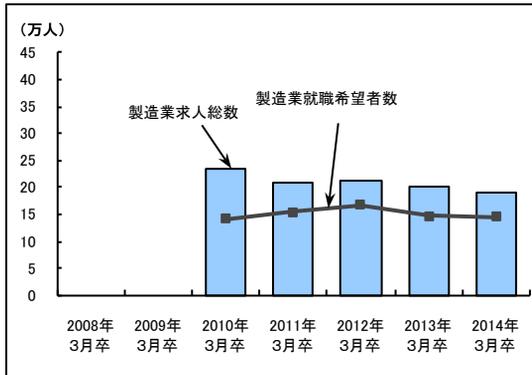


求人総数および民間企業就職希望者数:(人)

【建設業】	2008年3月卒	2009年3月卒	2010年3月卒	2011年3月卒	2012年3月卒	2013年3月卒	2014年3月卒
求人総数(A)	-	-	82,400	69,600	63,400	60,100	60,600
対前年増減数	-	-	-	▲12,800	▲6,200	▲3,300	+500
対前年増減率	-	-	-	▲15.5%	▲8.9%	▲5.2%	+0.8%
民間企業就職希望者数(B)	-	-	19,900	13,800	12,800	11,300	12,700
対前年増減数	-	-	-	▲6,100	▲1,000	▲1,500	+1,400
対前年増減率	-	-	-	▲30.7%	▲7.2%	▲11.7%	+12.4%
過不足数(B-A)	-	-	▲62,500	▲55,800	▲50,600	▲48,800	▲47,900

※ 2010年3月卒より集計。「建設業・製造業他」のデータは10ページを参照

□製造業

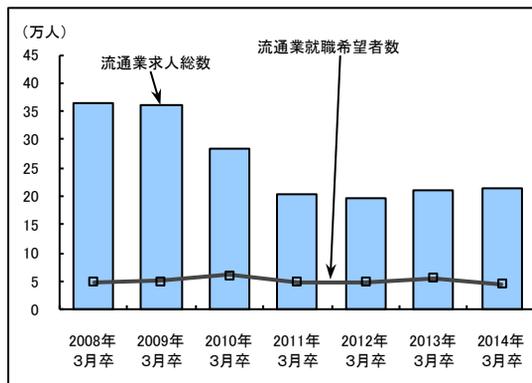


求人総数および民間企業就職希望者数:(人)

【製造業】	2008年3月卒	2009年3月卒	2010年3月卒	2011年3月卒	2012年3月卒	2013年3月卒	2014年3月卒
求人総数(A)	-	-	236,300	208,800	211,400	200,400	189,400
対前年増減数	-	-	-	▲27,500	+2,600	▲11,000	▲11,000
対前年増減率	-	-	-	▲11.6%	+1.2%	▲5.2%	▲5.5%
民間企業就職希望者数(B)	-	-	142,100	154,400	167,100	146,800	144,900
対前年増減数	-	-	-	+12,300	+12,700	▲20,300	▲1,900
対前年増減率	-	-	-	+8.7%	+8.2%	▲12.1%	▲1.3%
過不足数(B-A)	-	-	▲94,200	▲54,400	▲44,300	▲53,600	▲44,500

※ 2010年3月卒より集計。「建設業・製造業他」のデータは10ページを参照

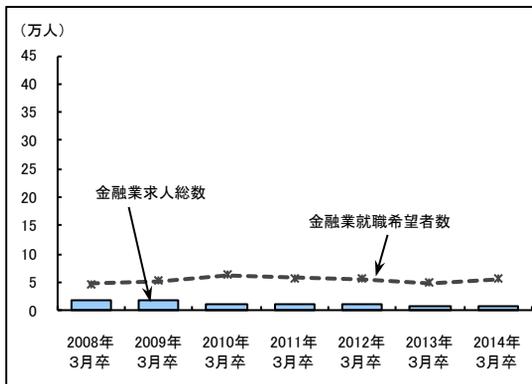
□流通業



求人総数および民間企業就職希望者数:(人)

【流通業】	2008年3月卒	2009年3月卒	2010年3月卒	2011年3月卒	2012年3月卒	2013年3月卒	2014年3月卒
求人総数(A)	363,800	361,100	285,400	204,000	195,700	212,300	214,700
対前年増減数	+36,300	▲2,700	▲75,700	▲81,400	▲8,300	+16,600	+2,400
対前年増減率	+11.1%	▲0.7%	▲21.0%	▲28.5%	▲4.1%	+8.5%	+1.1%
民間企業就職希望者数(B)	49,800	50,500	61,300	48,900	49,700	56,900	45,100
対前年増減数	▲1,500	+700	+10,800	▲12,400	+800	+7,200	▲11,800
対前年増減率	▲2.9%	+1.4%	+21.4%	▲20.2%	+1.6%	+14.5%	▲20.7%
過不足数(B-A)	▲314,000	▲310,600	▲224,100	▲155,100	▲146,000	▲155,400	▲169,600

□金融業

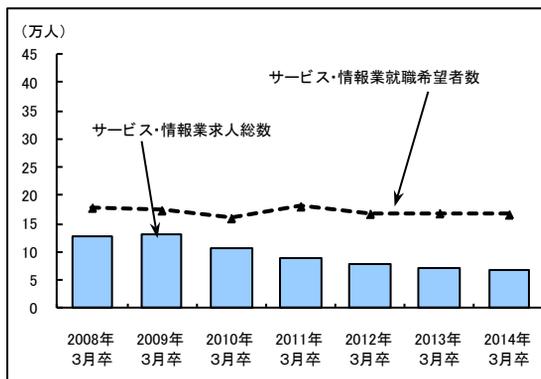


求人総数および民間企業就職希望者数:(人)

【金融業】	2008年3月卒	2009年3月卒	2010年3月卒	2011年3月卒	2012年3月卒	2013年3月卒	2014年3月卒
求人総数(A)	18,900	18,100	13,100	11,600	10,600	9,700	9,800
対前年増減数	+1,800	▲800	▲5,000	▲1,500	▲1,000	▲900	+100
対前年増減率	+10.5%	▲4.2%	▲27.6%	▲11.5%	▲8.6%	▲8.5%	+1.0%
民間企業就職希望者数(B)	47,900	52,300	63,100	57,300	57,000	50,200	55,900
対前年増減数	+1,500	+4,400	+10,800	▲5,800	▲300	▲6,800	+5,700
対前年増減率	+3.2%	+9.2%	+20.7%	▲9.2%	▲0.5%	▲11.9%	+11.4%
過不足数(B-A)	+29,000	+34,200	+50,000	+45,700	+46,400	+40,500	+46,100

## ■業種別求人総数と民間企業就職希望者数の推移

### □サービス・情報業



求人総数および民間企業就職希望者数:(人)

【サービス・情報業】	2008年3月卒	2009年3月卒	2010年3月卒	2011年3月卒	2012年3月卒	2013年3月卒	2014年3月卒
求人総数(A)	128,300	131,400	108,100	87,900	78,600	71,300	69,000
対前年増減数	+19,200	+3,100	▲23,300	▲20,200	▲9,300	▲7,300	▲2,300
対前年増減率	+17.6%	+2.4%	▲17.7%	▲18.7%	▲10.6%	▲9.3%	▲3.2%
民間企業就職希望者数(B)	179,000	174,300	160,600	181,300	168,300	169,300	167,100
対前年増減数	▲1,000	▲4,700	▲13,700	+20,700	▲13,000	+1,000	▲2,200
対前年増減率	▲0.6%	▲2.6%	▲7.9%	+12.9%	▲7.2%	+0.6%	▲1.3%
過不足数(B-A)	+50,700	+42,900	+52,500	+93,400	+89,700	+98,000	+98,100

## 【業種5区分の内訳】

### <建設業>

業種名
総合工事業
設備工事業、職別工事業 (大工、とび、左官、石工など)

### <製造業>

業種名
化学・鉄鋼・素材
繊維
化学・紙・石油
医薬・化粧品
ゴム・ガラス・セラミックス
鉄鋼・非鉄金属・金属
電気・電子・半導体・機械
機械・プラント・エンジニアリング
総合電機
重電・産業用電気機器
コンピュータ・通信機器・OA機器関連
家電・AV機器
ゲーム・アミューズメント機器
半導体・電子・電気部品
その他の電気機械器具製造業
精密機械器具製造業
自動車・鉄道(含 航空機等製造、自動車等部品製造)
食品
印刷関連
その他の製造業

### <流通業>

業種名
商社
百貨店
スーパー・DIY・生活協同組合
専門店(複合)
専門店(洋装品・呉服)
専門店(自動車関連)
専門店(電気製品)
専門店(カメラ・メガネ・貴金属・皮革・スポーツ用品・楽器 その他)

### <金融業>

業種名
銀行
信託銀行
労働金庫・信用金庫・信用組合
証券
生命保険・損害保険
クレジット
その他金融(投資業・ベンチャーキャピタル・消費者金融 その他)

### <サービス・情報業>

業種名
通信
放送業
情報サービス・調査業 (ソフトウェア業、情報処理業、コンピュータ修理など)
インターネット付随サービス業
映像・音声・文字情報制作業 (映画・ビデオ・テレビ番組・レコード・ラジオ番組制作業、新聞業、出版業)
不動産
鉄道、道路旅客運送業
道路貨物運送業
倉庫業
旅行業および運輸に付帯するサービス業
海運・航空・その他の運輸業
電力・ガス・水道・エネルギー
飲食店
旅館、ホテル、レジャー
医療・福祉
教育・学習支援
物品賃貸業
広告代理業
専門サービス業 (法律事務所、税務事務所、デザイン業、広告制作業、コンサルタントなど)
その他の事業サービス業 (理美容関連、消毒、ビルメンテナンス、職業紹介、清掃事業、その他生活関連サービス業)
その他のサービス業 (自動車整備業、機械等修理業、協同組合、廃棄物処理業、学術研究機関、宗教、経済団体など)

※今回調査より、「建設業」と「製造業」を分けて集計するとともに、「建設業」と「製造業」は2010年3月卒以降において、遡及推計を行っている

※前回調査までの値は「建設業・製造業他」として表記しており、建設業、製造業、農林・水産・鉱業の合計したものである

※2014年3月卒の「建設業・製造業他」の値は参考値として掲載している

# 参考【時系列データ】

求人総数および民間企業就職希望者数：(人)

	1987年 3月卒	1988年 3月卒	1989年 3月卒	1990年 3月卒	1991年 3月卒	1992年 3月卒	1993年 3月卒	1994年 3月卒	1995年 3月卒	1996年 3月卒
求人倍率	2.34倍	2.48倍	2.68倍	2.77倍	2.86倍	2.41倍	1.91倍	1.55倍	1.20倍	1.08倍
求人総数	608,000	655,700	704,100	779,200	840,400	738,100	617,000	507,200	400,400	390,700
民間企業 就職希望者数	259,500	264,600	262,800	281,000	293,800	306,200	323,200	326,500	332,800	362,200

	1997年 3月卒	1998年 3月卒	1999年 3月卒	2000年 3月卒	2001年 3月卒	2002年 3月卒	2003年 3月卒	2004年 3月卒	2005年 3月卒	2006年 3月卒
求人倍率	1.45倍	1.68倍	1.25倍	0.99倍	1.09倍	1.33倍	1.30倍	1.35倍	1.37倍	1.60倍
求人総数	541,500	675,200	502,400	407,800	461,600	573,400	560,100	583,600	596,900	698,800
民間企業 就職希望者数	373,800	403,000	403,500	412,300	422,000	430,200	430,800	433,700	435,100	436,300

	2007年 3月卒	2008年 3月卒	2009年 3月卒	2010年 3月卒	2011年 3月卒	2012年 3月卒	2013年 3月卒	2014年 3月卒
求人倍率	1.89倍	2.14倍	2.14倍	1.62倍	1.28倍	1.23倍	1.27倍	1.28倍
求人総数	825,000	932,600	948,000	725,300	581,900	559,700	553,800	543,500
民間企業 就職希望者数	436,900	436,500	443,100	447,000	455,700	454,900	434,500	425,700

全体

従業員規模別の集計は、1996年3月卒より実施

求人総数および民間企業就職希望者数：(人)

【1000人未満】	1996年 3月卒	1997年 3月卒	1998年 3月卒	1999年 3月卒	2000年 3月卒	2001年 3月卒	2002年 3月卒	2003年 3月卒	2004年 3月卒	2005年 3月卒
求人倍率	2.01倍	2.73倍	3.11倍	1.88倍	1.55倍	1.78倍	2.36倍	2.30倍	2.55倍	2.53倍
求人総数	326,200	469,200	553,800	392,100	300,800	356,200	445,900	434,700	456,100	454,000
民間企業 就職希望者数	162,400	172,000	177,900	208,500	194,200	200,700	189,200	188,800	179,100	179,300

	2006年 3月卒	2007年 3月卒	2008年 3月卒	2009年 3月卒	2010年 3月卒	2011年 3月卒	2012年 3月卒	2013年 3月卒	2014年 3月卒
求人倍率	2.77倍	3.42倍	4.22倍	4.26倍	3.63倍	2.16倍	1.86倍	1.79倍	1.91倍
求人総数	534,200	638,300	729,800	739,300	565,600	436,600	407,300	397,400	389,400
民間企業 就職希望者数	192,900	186,400	173,100	173,700	155,900	202,400	218,700	221,700	204,200

【1000人以上】	1996年 3月卒	1997年 3月卒	1998年 3月卒	1999年 3月卒	2000年 3月卒	2001年 3月卒	2002年 3月卒	2003年 3月卒	2004年 3月卒	2005年 3月卒
求人倍率	0.32倍	0.36倍	0.54倍	0.57倍	0.49倍	0.48倍	0.53倍	0.52倍	0.50倍	0.56倍
求人総数	64,500	72,200	121,400	110,300	107,000	105,400	127,500	125,300	127,500	142,900
民間企業 就職希望者数	199,800	201,800	225,100	195,100	218,100	221,400	241,000	242,000	254,600	255,800

	2006年 3月卒	2007年 3月卒	2008年 3月卒	2009年 3月卒	2010年 3月卒	2011年 3月卒	2012年 3月卒	2013年 3月卒	2014年 3月卒
求人倍率	0.68倍	0.75倍	0.77倍	0.77倍	0.55倍	0.57倍	0.65倍	0.73倍	0.70倍
求人総数	164,600	186,700	202,800	208,700	159,700	145,300	152,400	156,400	154,100
民間企業 就職希望者数	243,400	250,500	263,400	269,400	291,100	253,300	236,200	212,800	221,500

従業員規模別

# 参考【時系列データ】

業種別の集計は、1996年3月卒より実施

求人総数および民間企業就職希望者数：(人)

業種別

【製造業・建設業他】	1996年 3月卒	1997年 3月卒	1998年 3月卒	1999年 3月卒	2000年 3月卒	2001年 3月卒	2002年 3月卒	2003年 3月卒	2004年 3月卒	2005年 3月卒
求人倍率	1.37倍	1.71倍	2.05倍	1.53倍	1.21倍	1.35倍	1.69倍	1.62倍	1.59倍	1.63倍
求人総数	176,000	233,800	290,600	222,800	169,200	207,000	258,000	233,700	248,400	265,300
民間企業 就職希望者数	128,800	136,900	141,700	145,700	140,000	153,000	152,400	144,400	155,800	162,400
	2006年 3月卒	2007年 3月卒	2008年 3月卒	2009年 3月卒	2010年 3月卒	2011年 3月卒	2012年 3月卒	2013年 3月卒	2014年 3月卒	
求人倍率	1.93倍	2.33倍	2.64倍	2.64倍	1.97倍	1.66倍	1.53倍	1.65倍	(1.59倍)	
求人総数	310,100	371,300	421,600	437,500	318,700	278,400	274,800	260,500	(250,000)	
民間企業 就職希望者数	160,600	159,200	159,800	165,900	162,000	168,200	179,900	158,100	(157,600)	
【流通業】	1996年 3月卒	1997年 3月卒	1998年 3月卒	1999年 3月卒	2000年 3月卒	2001年 3月卒	2002年 3月卒	2003年 3月卒	2004年 3月卒	2005年 3月卒
求人倍率	2.67倍	4.04倍	4.34倍	3.50倍	3.19倍	3.48倍	4.49倍	4.39倍	4.69倍	4.49倍
求人総数	136,700	196,400	253,500	190,300	160,300	171,800	211,700	222,000	238,700	237,100
民間企業 就職希望者数	51,100	48,600	58,400	54,400	50,200	49,300	47,200	50,600	50,900	52,800
	2006年 3月卒	2007年 3月卒	2008年 3月卒	2009年 3月卒	2010年 3月卒	2011年 3月卒	2012年 3月卒	2013年 3月卒	2014年 3月卒	
求人倍率	5.29倍	6.38倍	7.31倍	7.15倍	4.66倍	4.17倍	3.94倍	3.73倍	4.76倍	
求人総数	282,900	327,500	363,800	361,100	285,400	204,000	195,700	212,300	214,700	
民間企業 就職希望者数	53,500	51,300	49,800	50,500	61,300	48,900	49,700	56,900	45,100	
【金融業】	1996年 3月卒	1997年 3月卒	1998年 3月卒	1999年 3月卒	2000年 3月卒	2001年 3月卒	2002年 3月卒	2003年 3月卒	2004年 3月卒	2005年 3月卒
求人倍率	0.35倍	0.54倍	0.87倍	0.52倍	0.54倍	0.44倍	0.49倍	0.40倍	0.35倍	0.35倍
求人総数	17,900	23,700	25,700	13,900	13,500	14,300	16,500	14,400	11,600	12,000
民間企業 就職希望者数	51,200	44,000	29,500	26,700	24,700	32,600	33,400	36,300	33,300	34,600
	2006年 3月卒	2007年 3月卒	2008年 3月卒	2009年 3月卒	2010年 3月卒	2011年 3月卒	2012年 3月卒	2013年 3月卒	2014年 3月卒	
求人倍率	0.35倍	0.37倍	0.39倍	0.35倍	0.21倍	0.20倍	0.19倍	0.19倍	0.18倍	
求人総数	13,500	17,100	18,900	18,100	13,100	11,600	10,600	9,700	9,800	
民間企業 就職希望者数	38,400	46,400	47,900	52,300	63,100	57,300	57,000	50,200	55,900	
【サービス・情報業】	1996年 3月卒	1997年 3月卒	1998年 3月卒	1999年 3月卒	2000年 3月卒	2001年 3月卒	2002年 3月卒	2003年 3月卒	2004年 3月卒	2005年 3月卒
求人倍率	0.46倍	0.61倍	0.61倍	0.43倍	0.33倍	0.37倍	0.44倍	0.45倍	0.44倍	0.45倍
求人総数	60,100	87,600	105,400	75,300	64,800	68,500	87,200	90,000	85,000	82,500
民間企業 就職希望者数	131,100	144,300	173,400	176,700	197,400	187,100	197,300	199,500	193,700	185,300
	2006年 3月卒	2007年 3月卒	2008年 3月卒	2009年 3月卒	2010年 3月卒	2011年 3月卒	2012年 3月卒	2013年 3月卒	2014年 3月卒	
求人倍率	0.50倍	0.61倍	0.72倍	0.75倍	0.67倍	0.48倍	0.47倍	0.42倍	0.41倍	
求人総数	92,300	109,100	128,300	131,400	108,100	87,900	78,600	71,300	69,000	
民間企業 就職希望者数	183,800	180,000	179,000	174,300	160,600	181,300	168,300	169,300	167,100	

## 【推計方法】

### 【求人総数を推計する際の集計手続き】

求人総数の推計の仕方は、以下の2種類を実施している。

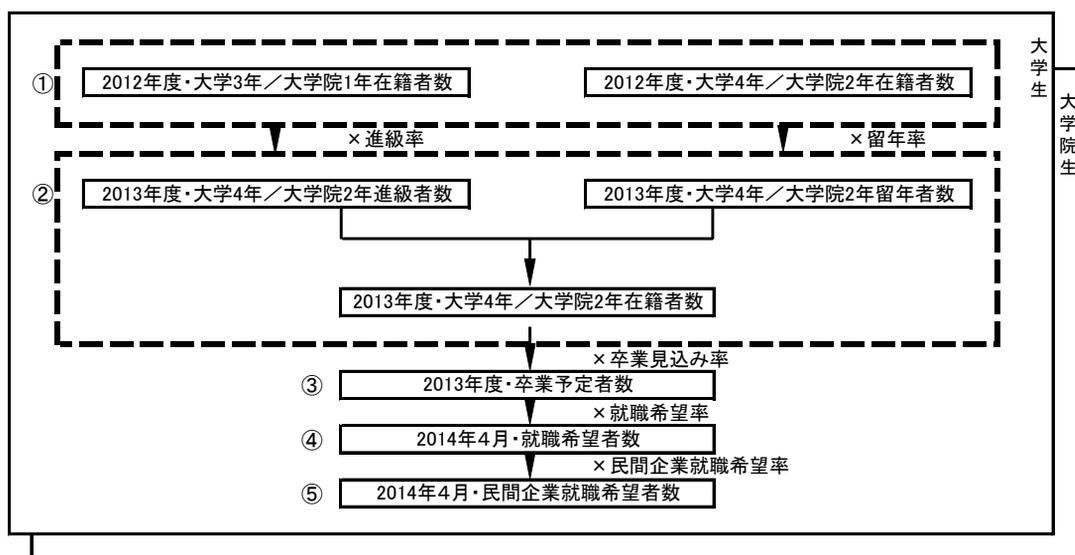
- ①集計対象企業の従業員規模別の社数構成が、「経済センサス基礎調査」（総務省統計局平成21年度版）の企業常雇規模構成に等しくなるよう、回答社数をウェイトバックした。ただし、抽出母集団は5人以上の企業であり、4人以下の企業は含まれていないため、「経済センサス基礎調査」の企業数のうち従業員数「0～4人」の企業を除いた732,091社にウェイトバックしている。
- ②今年採用予定数と昨年採用予定数の増減率から、求人総数を推計。

推計した①②の結果から、ワークス研究所にて、各指標などを参考に総合的な判断をしている。

### ■民間企業就職希望者数

文部科学省「学校基本調査報告書」より、

- ①2012年度の大学3年（大学院1年）生および4年（大学院2年）生の在籍者数（2012年5月1日現在）に進級率および留年率を乗じ、2012年度の大学4年（大学院2年）生への進級者数および同年度の4年（大学院2年）生留年者数を算出し、その合計数[現在の大学4年（大学院2年）生の在籍者数]を推計。
- ②次に過去5年間の実績をもとに、最新年の卒業見込み率、就職希望率および民間企業就職希望率を推計し、
- ③2013年度・卒業予定者数
- ④2014年4月・就職希望者数
- ⑤2014年4月・民間企業就職希望者数を推計する（→以上の手続きを男女・学歴別に行う）。



### ■従業員規模別、業種別の就職希望者数

2014年3月卒業予定者を対象とした「就職に関するアンケート」の結果をもとに、従業員規模別、業種別の就職希望者数を推計した。

調査対象：リクナビ2014会員より募集したアンケートモニタ 407,837人（調査時点）

（大学卒業予定者：調査時3年生対象、大学院修了予定者：調査時1年生対象）

集計サンプル数：大学生 6,883人 大学院生 2,209人

調査期間：2013年2月1日～2月5日

調査方法：リクナビ会員より募集したアンケートモニタに対し、電子メールで調査を告知。調査用ホームページ上で回答

推計方法：①従業員規模別就職希望者数の推計 （民間企業就職希望者数）×（各規模への就職希望率）

②業種別就職希望者数の推計 （民間企業就職希望者数）×（各業種への就職希望率）

※各従業員規模ならびに各業種への就職希望率は、第一希望の情報をもとに算出